事務事業評価シート2(一般事業)

1 基	本情報		事業番号	0116/2010	10/23/	00	事業の	の類型	4
年度	19 事務事業名	環境クリーン事業		作成日	平成	21年1月	20日	重要度	4
予算	事業名	環境クリーン事業	<u> </u>	担当部課名			環境詞	· #	
政策	名	環境にやさしい、	5るおいのあるまちづくり	ᄪᆿᄞᅑᄱ			垛况口	木	
施策	名	廃棄物処理		実施計画への	記載	無	主要事	業の指定	無
根拠	法規及び関連法規	相生市廃棄物の	処理及び清掃に関する	条例及び施行規	.則				
事	誰のために(具体 的に)	相生市全市民							
業の目	誰(何)を対象として	相生市全市民							
的	意図(どのような状態にしたいのか)	公共用地等に不	法投棄された廃棄物の[回収処理により、	ごみの	ないき	いなま	ちとなる	0

2 事業の概要 Do

	実施の概要	環境クリー	-ン事業委託			
	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
活動実	不法投棄による 廃棄物処理	kg	9,470	7,900	5,760	5,500
績						

3 投入	資源	会計区分 一般会計			事業費単位:				単位:円
インプット	指標	17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
人員	主幹以下職員	0.100	0.100	100.0	0.100	100.0	0.100	100.0	
	臨時職員			_		_		_	
	人件費	1,846,208	1,573,434	85.2	1,609,685	102.3	1,558,772	96.8	
支出内訳	事業費	3,346,584	3,693,259	110.4	3,674,787	99.5	3,000,000	81.6	
	合計	5,192,792	5,266,693	0.0	5,284,472	100.3	4,558,772	86.3	
	国庫支出金			_		_		_	
	県支出金			_		_		_	
財源内訳	市債			_		_		_	
710 C 1 1/10 L/2	その他			_		_		_	
	一般財源	5,192,792	5,266,693	101.4	5,284,472	100.3	4,558,772	86.3	
	合計	5,192,792	5,266,693	101.4	5,284,472	100.3	4,558,772	86.3	

4 評価指標【有効性】

【有郊性】									
指標名1		環境クリーン委託経費							
指標説明	(式)	環境クリーン委託	経費						
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	目標	4,000,000	3,689,000	92.2	3,673,000	99.6	3,000,000	81.7	
,,	実績	3,346,584	3,693,259	110.4	3,674,787	99.5			
	入假	0,040,004	0,000,200	110.4	3,074,707	00.0			
指標名2	入惊	0,040,004	0,000,200	110.4	3,074,707	00.0			
指標名2 指標説明		0,040,004	0,000,200	110.4	0,074,707	00.0			
	(式)	17年度	18年度	前年比			20年度(計画)	前年比	備考
指標説明	(式)						20年度(計画)	前年比	備考

【効率性】

指標名1		処理量1kg当りの経費							
指標説明	(式)	環境クリーン業務	香託料÷処理	量(不法	投棄処理分)				
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	353	468	132.6	638	136.3	545	85.4	
	入假	000	100	102.0	000	100.0	0.10	00.1	
指標名2	八根	000	100	102.0	000	100.0	0.10	00.1	
指標名2 指標説明		000	100	102.0	000	100.0	010	00.1	
	(式)	17年度	18年度	前年比			20年度(計画)		備考

5 事業の評価(19年度実績) Check

9 7 7 1		大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大		
評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	不法投棄の増加する中、市内パトロールにより市内の環境美化 が図られている。	4	4
X 1 I			·	
有効性	成果の向上	市内の環境美化が図られている。	4	4
有劝注			4	4
効率性	手段の最適性	不法投棄の増加する中、市内パトロールにより市内の環境美化 の啓発と処理について最適な手段である。	4	4
劝平压			4	4

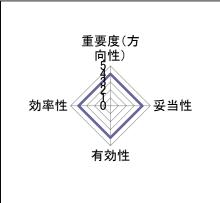
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性		不法投棄により環境美化は図られるが処理経費の削減につい て住民監視等、検討課題である。

7 事業の改革改善 Action

(1)評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視	点	具体的な評価観点	内容
有効性	ŧ	目的の妥当性	市内のパトロール等環境の啓発強化により、不法投棄の減少を図る。
H19→	Ηź	20予算反映額	△673千円



(2)20年度の実施方針

市内のパトロール等環境の啓発強化、また、警察等との連携を図り不法投棄者の 摘発に取り組む等、不法投棄の減少を図る。

検討の有無	ı
総合指標	22